資料2

「避難を促す緊急行動」について

平成27年12月

関東地方整備局

利根川上流河川事務所

避難を促す緊急行動（10月５日開始）

国土交通省

大きな被害が想定される国管理河川において実施中

１．首長を支援する緊急行動

～市町村長が避難の時期・区域を適切に判断するための支援～

【できるだけ早期に実施】

- トップセミナー等の開催
- 水害対応チェックリストの作成、周知
- 洪水に対しリスクが高い区間の共同点検、住民への周知

【直ちに着手し、来年の出水期までに実施】

- 氾濫シミュレーションの公表
- 避難のためのタイムラインの整備
- 洪水予報文、伝達手法の改善
- 市町村へのリアルタイム情報の充実

２．地域住民を支援する緊急行動

～地域住民が自らリスクを察知し主体的に避難するための支援～

【できるだけ早期に実施】

- 洪水に対しリスクが高い区間の共同点検、住民への周知（再掲）
- ハザードマップポータルサイトの周知と活用促進

【直ちに着手し、来年の出水期までに実施】

- 家屋倒壊危険区域の公表
- 氾濫シミュレーションの公表（再掲）
- 地域住民の所在地に応じたリアルタイム情報の充実

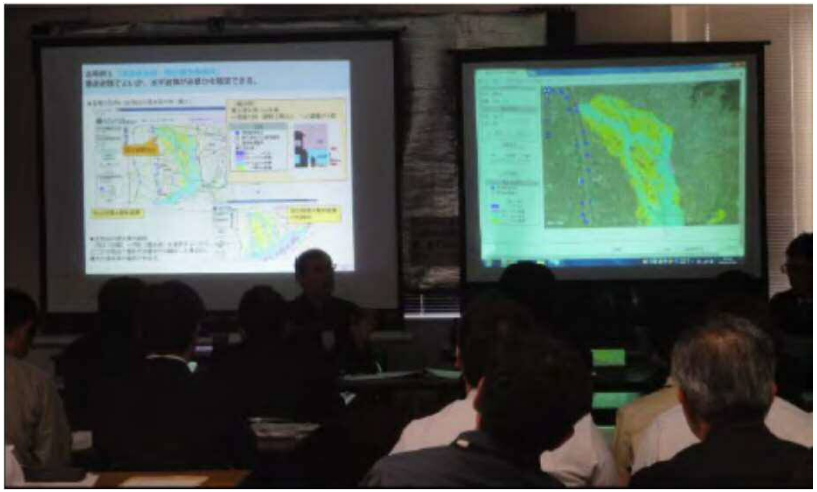
トップセミナー等の開催

国土交通省

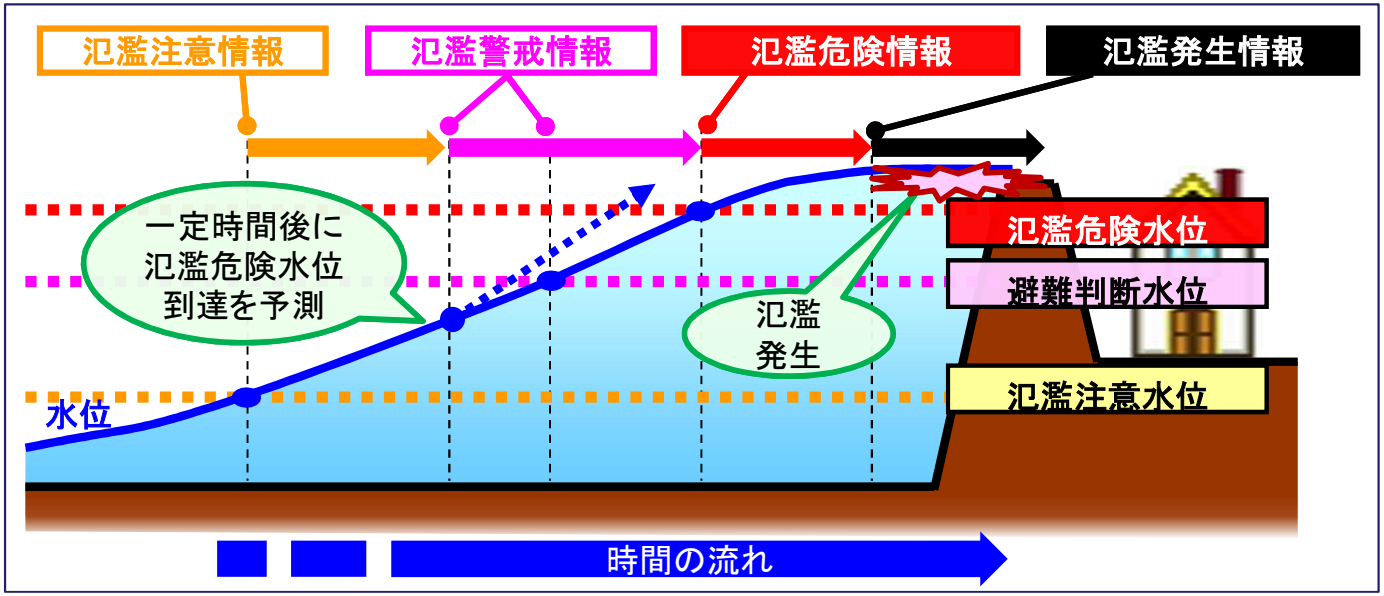
○洪水予報、ホットラインなど出水時に河川管理者から提供される情報とその対応等を首長と確認

市町村職員への説明会事例

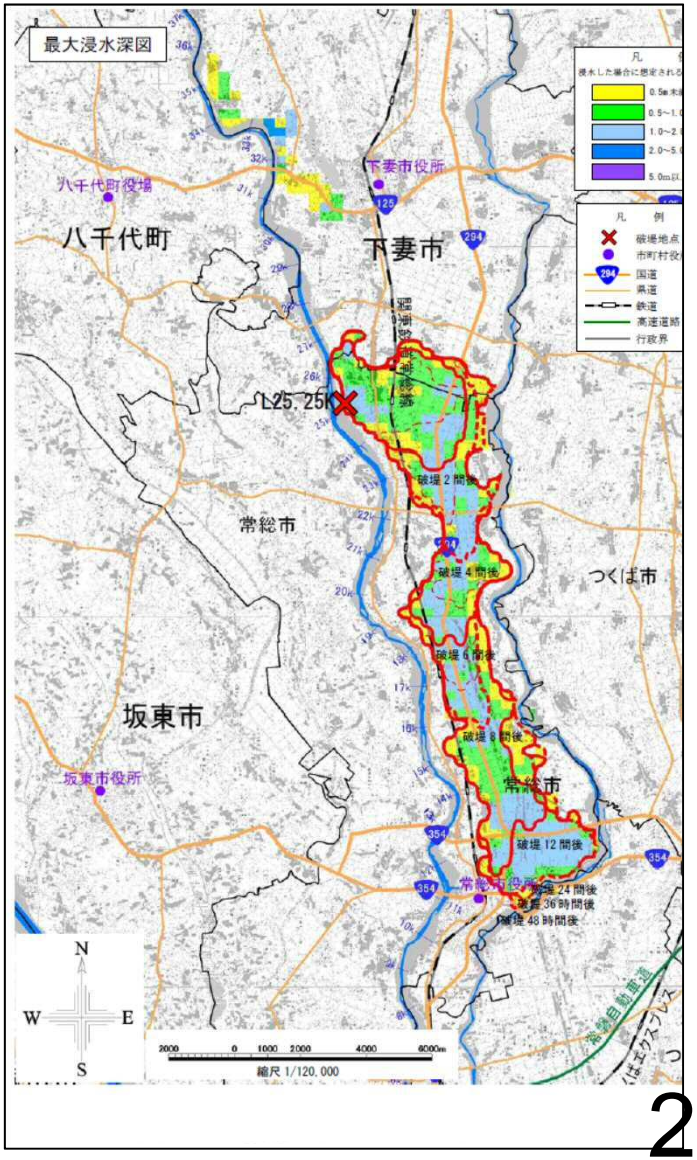
- 氾濫危険情報等の河川防災情報の解説
- 氾濫シミュレーションの解説
- 避難に必要なリードタイム等について意見交換



洪水予報



氾濫シミュレーション



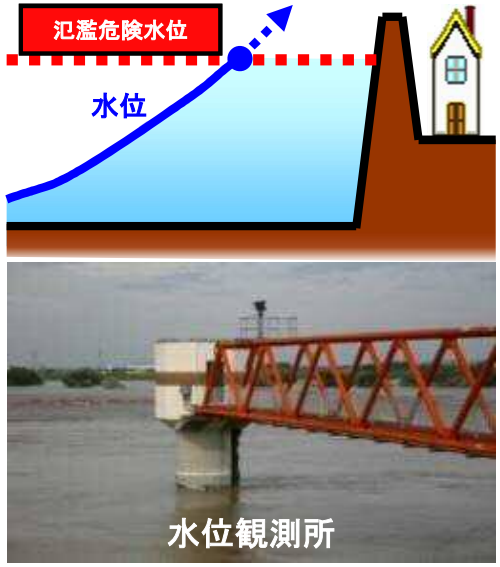
水害対応チェックリストの作成、周知

国土交通省

○河川管理者から提供される情報に対し、各地方公共団体が行うべき事項を整理した「水害対応チェックリスト」を作成・周知

○気象・水象情報

氾濫危険水位到達！



○河川事務所からの情報提供

氾濫危険情報発表！

正規

○○川　はん濫危険情報

○○川洪水予報第○号
洪水警報
平成○○年○月○日○○時○○分
○○河川事務所・○○気象台　共同発表

（見出し）

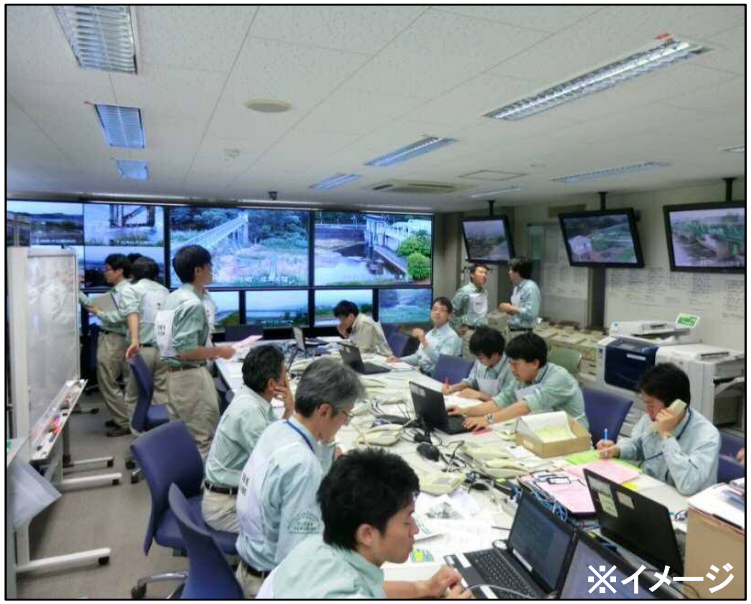
○○川では、はん濫危険水位（レベル４）に到達　はん濫のおそれあり

（主　文）

○○川の○○○水位観測所（○○県○○市○○）では、○○日○○時○○分頃に、はん濫危険水位（レベル４）に到達しました。川沿いの○○市、○○市、○○町のうち、堤防の無い、または堤防の低い箇所などではん濫するおそれがありますので、各自安全確保を図るとともに、市町村からの避難情報に注意して下さい。

		はん濫による浸水が想定される地区※
○○○水位観測所	○○県○○市	○地区、○○地区、○○○地区、□□地区、○地区、○○地区、○○○地区、□□地区
△△△水位観測所	△△県△△市	○区、○○区、○○○区、□区
	△△県□□市	○×地区、○○×地区、○○○×地区、□×地区、□□×地区
□□□水位観測所	××県	×市、○市、××市

【チェックリストによる確認】



地方公共団体（市区町村）

【チェックリストの一部（イメージ）】

気象・水象	国交省河川事務所からの情報	市町村の対応	チェック欄
○○水位観測所の水位が氾濫危険水位に到達した場合や到達するおそれがある場合 【○○水位観測所（水位○○m）】	洪水予報（氾濫危険情報） ※○○部○○課にメール、FAXにより送付	防災体制をさらに強化する（第四次防災体制）※	
		・予め定めた防災対応の全職員が体制に入る	
		要配慮者施設、地下街、大規模事業者に洪水予報（氾濫危険情報）を伝達する	
		避難勧告又は避難指示を発令する （必要に応じ、ホットライン等により河川事務所へ対象地域を確認する）	

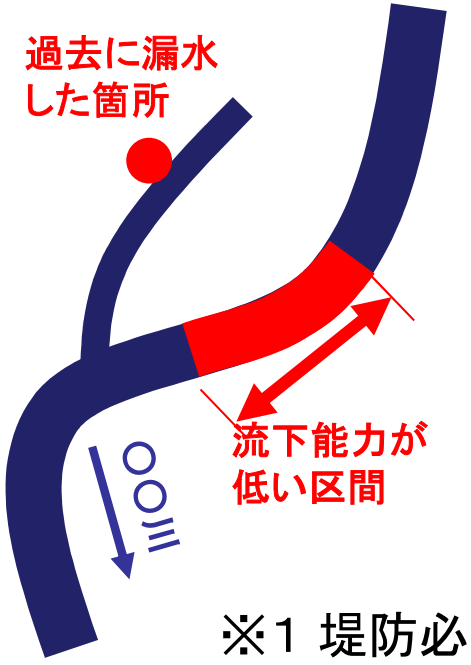
洪水に対しリスクが高い区間の共同点検、住民への周知

国土交通省

○ 流下能力が低い区間や過去に漏水があった箇所など、洪水に対しリスクが高い区間※1の**共同点検を事務所、地方公共団体、自治会等で実施**し、情報共有。
○ あわせて住民まで周知

洪水時の堤防等の漏水

流下能力が低い区間



共同点検を実施

（事務所、地方公共団体、自治会等）

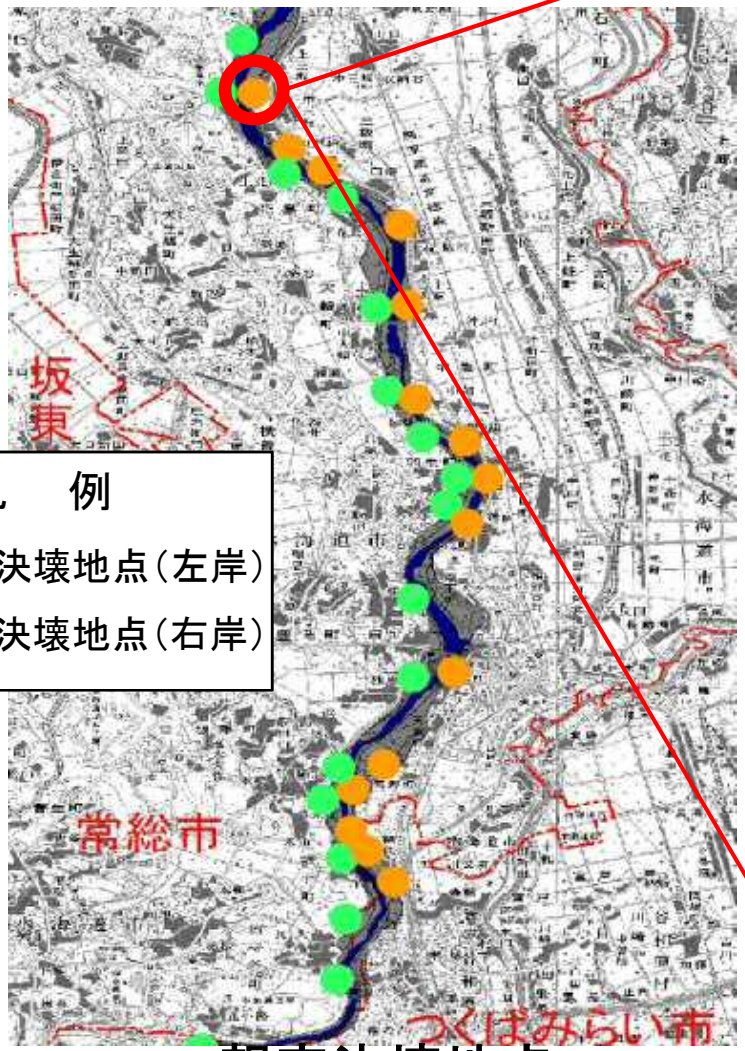
※1 堤防必要延長約13,000kmの2割程度

氾濫シミュレーションの公表

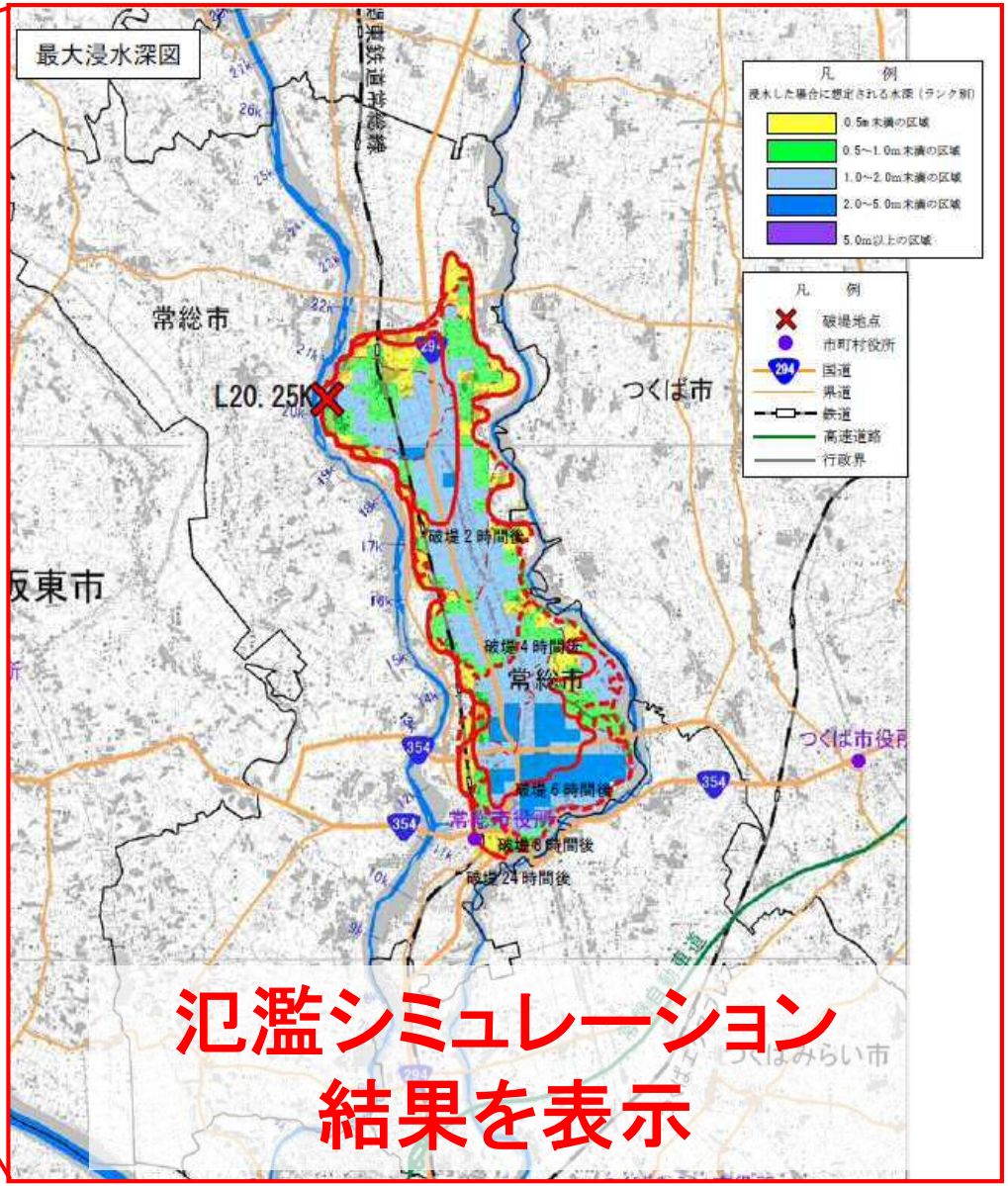
国土交通省

○甚大な被害が発生する恐れがある河川（約70水系）について、決壊地点を想定した**時系列の氾濫シミュレーション**を公表

河川管理者HP上の画面でボタンを押すと



想定決壊地点

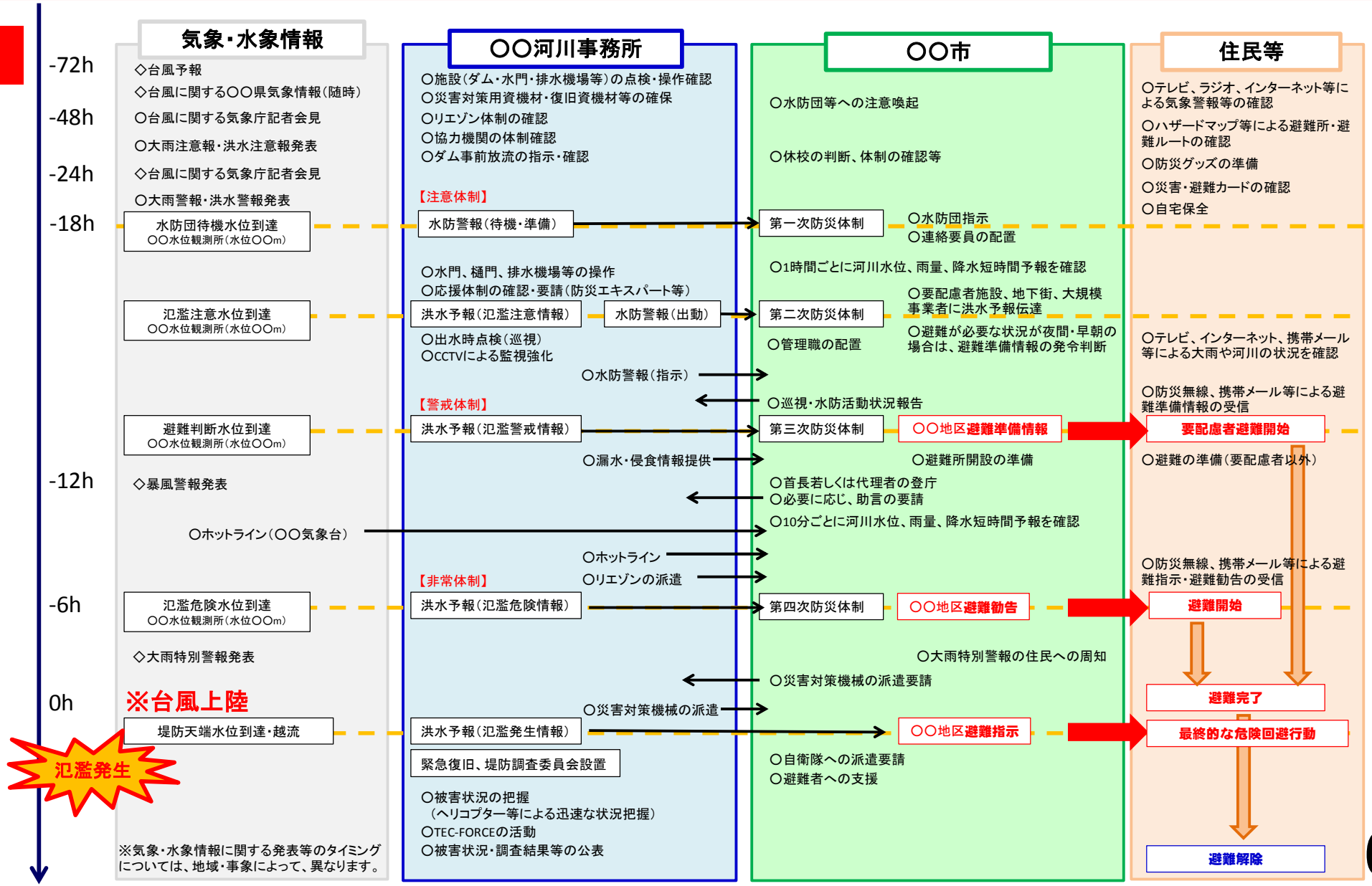


避難のためのタイムラインの整備

国土交通省

○甚大な被害が発生する恐れがある河川の堤防沿いの地方公共団体（約280市町村）を対象に、避難のためのタイムラインを整備

イメージ



洪水予報文、伝達手法の改善

国土交通省

○ 発表の対象区域や避難の切迫性等が首長や住民に確実に伝わる洪水予報文、伝達手法へ改善

現在の洪水予報文

○○川氾濫危険情報

（主文）

○○川の△△水位観測所（××市）では、9日23時30分頃に、氾濫危険水位（レベル4）に到達しました。川沿いの○○市、△△市、××市のうち、堤防の無い、または堤防の低い箇所などでは氾濫するおそれがありますので、各自安全確保を図るとともに、市町村からの避難情報に注意してください。

課題

○氾濫の危険性、切迫性が伝わりにくい
○避難すべき地区が予報文では分からない

改善イメージ

○○川氾濫危険情報

（主文）

○○川の△△水位観測所（××市）では、9日23時30分頃に、氾濫危険水位（レベル4）に到達しました。川沿いの○○市、△△市、××市は、**○○川の堤防決壊や氾濫により、浸水のおそれがあります。直ちに**、各自安全確保を図るとともに、市町村からの避難情報を踏まえ、**適切な防災行動をとってください**。

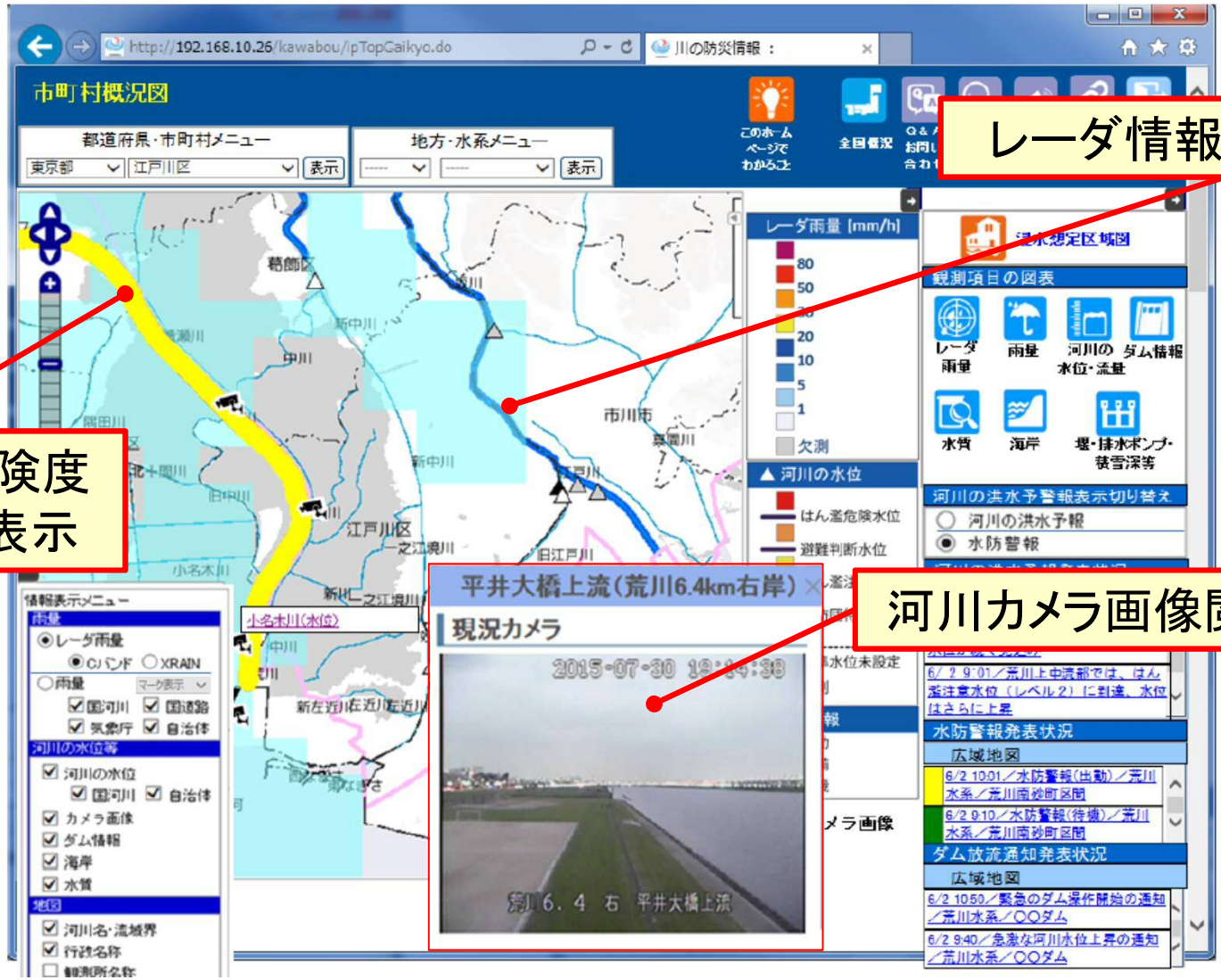
	氾濫により浸水が想定される地区（イメージ）	
	洪水時家屋倒壊危険区域	左記以外で浸水が想定される区域
○○県○○市	○○地区、××地区・・・	□□地区、△△地区・・・
○○県××市	●●地区、◇◇地区・・・	■■地区、◎◎地区・・・

市町村へのリアルタイム情報の充実

国土交通省

○ 新たにライブ画像を提供し、河川水位、レーダー雨量等の情報とあわせて市町村ごとにリアルタイムに河川情報を把握できるようシステム改良

イメージ



レーダ情報を色で表示

河川水位の危険度レベルを色で表示

河川カメラ画像閲覧機能の追加

ハザードマップポータルサイトの周知と活用促進

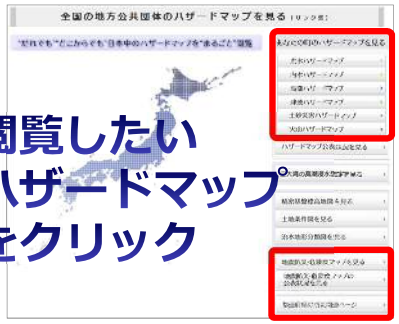
国土交通省

○ 各市町村の洪水、内水、土砂災害などのハザードマップが一覧できるハザードマップポータルサイトの周知と活用の促進

国土交通省ハザードマップポータルサイト
http://disaportal.gsi.go.jp/

ハザードマップ　検索

全国の市町村のハザードマップを検索・閲覧できます



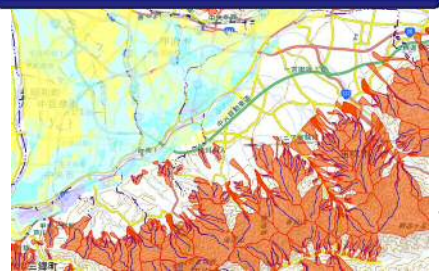
ハザードマップの表示

埼玉県さいたま市洪水ハザードマップ

各市町村のHPへジャンプ
見たいハザードマップ情報を
クリック

浸水想定区域などを重ねて閲覧できます

重ね合わせの例



ハザードマップの例

洪水ハザードマップ
河川が氾濫したときに想定される浸水域や浸水深、避難場所等を表示した地図。出水時の水防活動や避難行動等に活用することができます。

東京都大田区洪水ハザードマップ

内水ハザードマップ
下水道などの排水能力を超えた大雨が降った際に想定される浸水域や浸水深を表示した地図。出水時の水防活動や避難行動等に活用することができます。

東京都港区浸水ハザードマップ

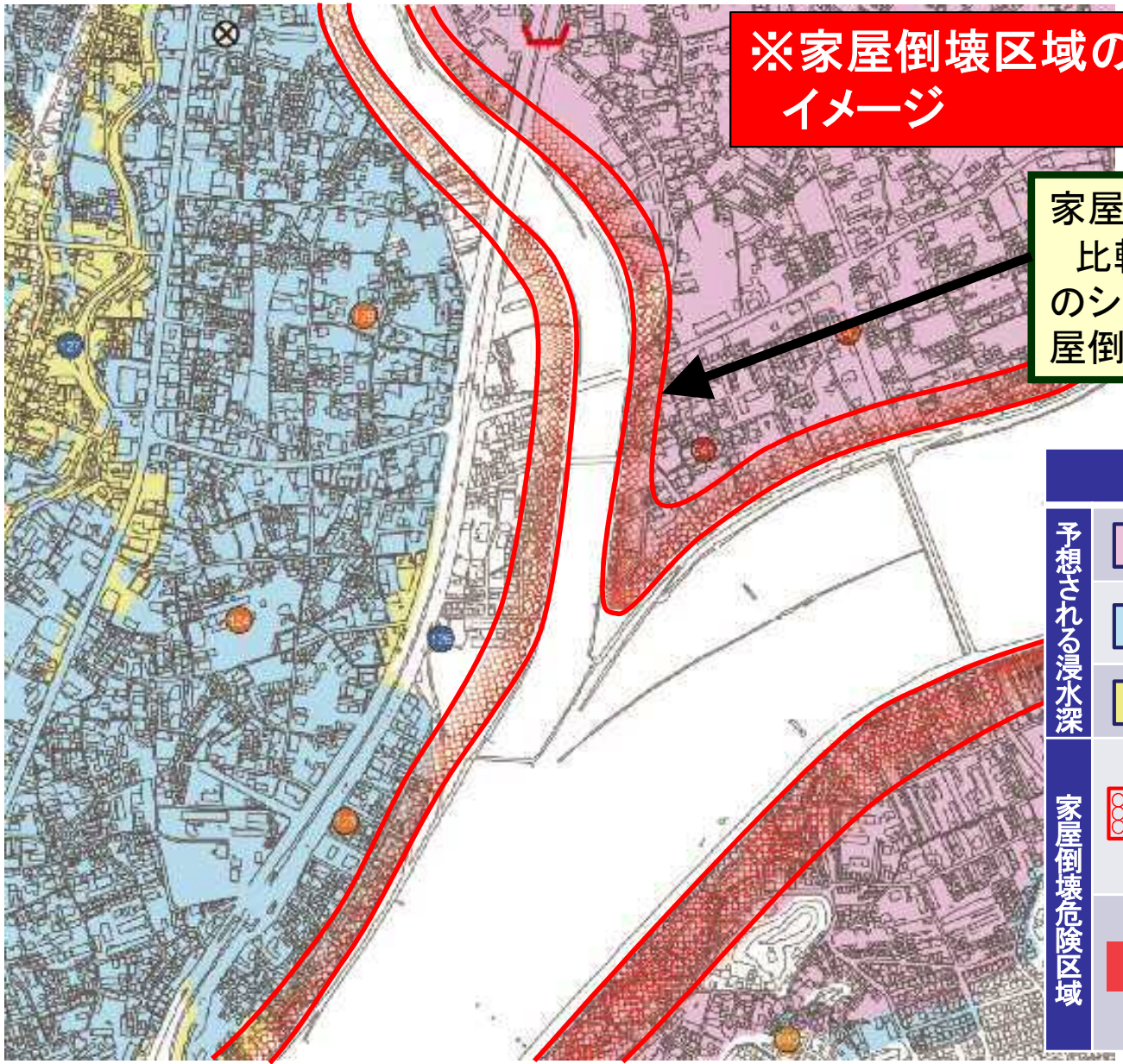
土砂災害ハザードマップ
土砂災害（急傾斜地の崩壊、土石流、地滑り）の発生危険地域などを示した地図。危険箇所の確認や避難経路検討の際に活用することができます。

栃木県宇都宮市土砂災害ハザードマップ

家屋倒壊危険区域の公表

国土交通省

○決壊すれば甚大な被害が発生する恐れがある河川（約70水系）について、家屋倒壊危険区域を設定・公表



※家屋倒壊区域のイメージ

家屋倒壊危険区域とは：
比較的大きな河川で、堤防が決壊した場合のシミュレーションに基づき、氾濫水により家屋倒壊のおそれのある区域を示したもの。

凡例		
予想される浸水深	3.0m以上	2階浸水
	0.5m～3.0m未満	1階床上浸水
	0.5m未満	1階床下浸水
家屋倒壊危険区域	家屋倒壊危険区域（洪水氾濫）	河川堤防の決壊または洪水氾濫により、木造家屋の倒壊のおそれがある区域
	家屋倒壊危険区域（河岸侵食）	洪水時の河岸侵食により、木造・非木造の家屋倒壊のおそれがある区域

地域住民の所在地に応じたリアルタイム情報の充実

国土交通省

○ 地域住民が自ら判断し避難できるよう、近傍のハザードマップや河川水位等の情報をスマートフォンからリアルタイムで入手できるように改良

画面・機能イメージ

※画面は検討中のものであり、今後変更する可能性があります

避難を促す緊急行動（10月５日開始）

国土交通省

利根川流域における実施状況

１．首長を支援する緊急行動

～市町村長が避難の時期・区域を
適切に判断するための支援～

【できるだけ早期に実施】

- ●トップセミナー等の開催 ⇒ 事務所長等における首長への説明
  概ね実施完了
  職員向けは、本局、各事務所で実施
- ●水害対応チェックリストの作成、周知 ⇒ 各事務所より依頼　内容確認中（利根上）
- ●洪水に対しリスクが高い区間の共同点検、住民への周知 ⇒ 事務所毎に実施中
  12/17栃木市、12/18小山市、12/24野木町

【直ちに着手し、来年の出水期までに実施】

- ●氾濫シミュレーションの公表 ⇒ 現浸水想定モデルにて公表済み
- ●避難のためのタイムラインの整備 ⇒ 別途依頼予定
- ●洪水予報文、伝達手法の改善 ⇒ 国土交通本省にて改良中
- ●市町村へのリアルタイム情報の充実 ⇒ 国土交通本省にて改良中

避難を促す緊急行動（10月５日開始）

国土交通省

利根川流域における実施状況

２．地域住民を支援する緊急行動

～地域住民が自らリスクを察知し
主体的に避難するための支援～

【できるだけ早期に実施】

事務所毎に実施中
12/17栃木市、12/18小山市、12/24野木町 ⇐ ●洪水に対しリスクが高い区間の共同点検、住民への周知（再掲）

各事務所より依頼 ⇐ ●ハザードマップポータルサイトの周知と活用促進

【直ちに着手し、来年の出水期までに実施】

作業中　　作成後各市町に照会 ⇐ ●家屋倒壊危険区域の公表

現浸水想定モデルにて公表済み ⇐ ●氾濫シミュレーションの公表（再掲）

国土交通本省にて改良中 ⇐ ●地域住民の所在地に応じたリアルタイム情報の充実